

2015年3月16日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

## リオ州の治安情報 12号

### 地下鉄車内で集団強盗事件が発生

3月12日（木）午後9時30分頃、リオ市内地下鉄（メトロ）1号線の車内で、集団強盗事件（Arrastao:アハスタウン）が発生し、少なくとも16人以上の乗客が携帯電話、時計、指輪などを奪われる被害に遭いました。

被害の概要は以下の通りです。

#### 1. 発生場所

ラルゴドマシャード駅からフラメンゴ駅に向かう地下鉄車内

#### 2. 被害状況

地下鉄ラルゴドマシャード駅を電車が出発した直後、4人組の犯人グループのうち2人が拳銃を手に乗客を脅しながら荷物を奪い、フラメンゴ駅に到着したところで乗車口から降りて逃げ去った。

#### 3. 被害

少なくとも16人の乗客が文民警察に被害届を提出している。

リオ市内では、今年の2月にも2号線のマリア・ダ・グラッサ駅とトリアージュン駅との間で同様の集団強盗が発生しており、市民の重要な「足」である、地下鉄の安全に不安が生じています。

総領事館では、軍警察本部に対して、地下鉄車内の安全確保に向けた警備体制の強化を申し入れています。地下鉄利用の際には、以下の点に留意し、犯罪被害に遭わないように注意して下さい。

#### 【地下鉄利用の際の留意事項】

- 電車を待つ際には、ホーム前列には出ず、できるだけ壁を背にして待つようにしましょう。
- 常に周辺に気を配り、危険を感じたら迷わず降車して下さい。
- 降車する際の混雑の中でスリ被害に遭うケースが目立ちます。降車の際には所持品から目を離さないようにしましょう。
- 集団強盗に遭ってしまったら、決して抵抗せず、犯人の指示に従って下さい。